

「短期大学コンソーシアム九州」16年の活動から見た 地域の大学間連携の戦略と可能性

人口減少がより急速に進むこれからの20年においては、地方における質の高い教育機会の確保のために、複数の高等教育機関と地方自治体、産業界とが恒常的に連携を行う「地域連携プラットフォーム」の構築が求められ、現在、国では、議論すべき事項についての「ガイドライン」策定等、その支援のあり方の検討が始まっている。

「九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム」は、この趣旨に沿い、国公私立の設置形態の枠組みを超えて、大学等の機能の分担及び教育研究や事務の連携を推進する組織体として、さらに産業界、地方自治体と連携し、地域の高等教育を活用していく組織として、昨年10月に設立された。

このプラットフォームをより実質的なものとするため、まずは連携のあり方を確立する必要がある。そこで、本プラットフォーム短大WGが加盟している「短期大学コンソーシアム九州」が行ってきた16年間の連携事業をモデルとし、連携の際に生じる抵抗感と戸惑いを払拭し、事業を推進するため、さらには地域のなかでの高等教育期間のあり方に関する議論を地域の方々とともに行うことにしたい。

平成30年

9月29日(土)

13:30~16:30

(受付12:45~)

長崎短期大学

カルチャーホール

(佐世保市椎木町600)

参加費無料 ※情報交換会費は別途

◆第一部◆事例報告 「短期大学コンソーシアム九州の挑戦」

16年間の大学間連携事業の全体像
共同教学IRシステムの構築と成果
合同アクティビティの取り組み

藪 敏晴(佐賀女子短期大学教授)
中濱雄一郎(香蘭女子短期大学教授)/ 武藤玲路 (長崎女子短期大学准教授)
桑原哲章(福岡女子短期大学准教授)/ 玉島健二(長崎女子短期大学学長)

◆第二部◆パネルディスカッション 「短期大学間連携の成果検証から地域の大学間連携推進へ」

コーディネーター 安部恵美子(長崎短期大学学長)

パネリスト 南里悦史(前佐賀女子短期大学学長 九州大学名誉教授)
佐藤弘毅(前日本私立短期大学協会会長 目白大学名誉教授)
檜 貢(佐世保市政策推進センター長)
福元裕二(西九州大学・同短期大学部学長)

◆情報交換会◆ 17:00~ ※情報交換会費5000円、当日会場でお支払いください



主催：九州西部地域大学短期大学連合産学官連携プラットフォーム短大系WG

共催：短期大学コンソーシアム九州

人口減少がより急速に進むこれからの20年においては、地方における質の高い教育機会の確保のために、複数の高等教育機関と地方自治体、産業界とが恒常的に連携を行う「地域連携プラットフォーム」の構築が求められ、北部九州では「九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム」北部九州が発足した。

しかしながら、現在のところ、私学においては、各法人の独立性を保ちつつ、規模のメリットを生かした教育の充実や経営の効率化を目指す、幅広い連携・統合のあり方、また、国公私立の枠を超えた連携・協力のあり方に関する良質の先行事例は極めて少ない。学生募集でのライバルである近隣の大学間での共同事業には、各大学の経営者にも実務の担当者にも、大なり小なりの抵抗感と戸惑いが生じるもので、忌憚なく意見を交換できる関係性を築くには、かなりの時間と労力を必要とするからであろう。

本プラットフォームの「短大系ワーキンググループ」の加盟校の中の、6つの短期大学は、四年制大学よりも10年以上早く生じた入学者減の危機への対応策として、短大の教育改革と地域へのプレゼンスの向上に共同で取り組むことを目的に「短期大学コンソーシアム九州」を立ち上げた。コンソの連携活動を開始してから16年が過ぎたが、連携の際に必ず生じる抵抗感と戸惑いの通減・払拭は、今もなお、事業推進上の課題である。コンソーシアムのメンバー内では“戦略的パートナーシップ”と呼ぶ、「呉越同舟」的な大局的認識が欠かせないと同時に、メンバーの大学間における“WIN-WIN”の関係を崩さない配慮が、常に求められている。

この度、この16年の短大連携の取組みを短期大学教育の再生に繋げることを目的に、連携事業推進メンバーの協同執筆による著書「短期大学教育の新たな地平」（北樹出版、平成30年6月）を上梓した。本書は、短大教育の改革の方向性について言及したものであると同時に、共同教学IRシステムの構築や、学生のキャリア教育に関する協同事業の開催等、四年制大学にも求められる大学連携に関する具体的事例を示している。

本会では、「短期大学コンソーシアム九州」の連携事業の具体に関する報告を推進担当者から行い、現時点での成果と課題を抽出した後、本事業に関わる内外の関係ステークホルダーによる総括的な評価のためのパネルディスカッションを開催する。本ディスカッションでは、地域の短期大学の将来像「短期大学教育の新たな地平」を描き、さらに、「九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム」における、地域の大学間連携のあり方への言及を試みる。

本研修会が、今後、プラットフォーム事業で計画されている各種の連携事業の内容や方法論の充実のため、さらに地域における高等教育機関のこれからの議論するための先行事例として寄与出来れば幸いである。

参加申込み 9月24日〆切 ※情報交換会参加の方は9月13日まで

所属	氏名	連絡先（メールアドレス 電話番号等）	情報交換会 ○×

上記をご記入の上、以下の【お問い合わせ】（佐賀女子短期大学）まで、E-mailまたはFAXにてお送りください。
いただいた個人情報は、今回のご連絡以外には使用いたしません。

【お問い合わせ / 参加申込み】

E-mail : tandai-con@asahigakuen.ac.jp

FAX : 0952-23-2724 TEL : 0952-23-5145